

OMNISTAR® GX2

光ブロードバンド・トランスミッション・プラットフォーム



OmniStar GX2はさらなるモジュール密度を提供しつつ、OmniStarの特長である拡張性、パフォーマンス、そして柔軟性を引き継いでいます。4Uラックユニットのシャーシは、最大16個のプラグ・アンド・プレイ・アプリケーションモジュールを実装可能であり、ヘッドエンドスペースの要件を最小化します。2Uラックユニットのミニシャーシでも、3個のアプリケーションモジュールを実装することができます。1310nmそして1550nmの高度な製品を備えて、OmniStar GX2は、お客様がさらなる利益をもたらすサービスの提供をすることを可能にします。

ユニバーサルプラットフォームと、完全に揃ったアプリケーションモジュールは、どんなシステムのアーキテクチャにも対応することができます。この次世代のブロードバンドプラットフォームは、モトローラによって提供されるPowerPC®技術に推進され、新たに発見されたインテリジェンスを古くからあるヘッドエンド設備へもたらします。今日の高級車の車内ネットワークを実現するために使われているハイパフォーマンスチップが、より凝縮され、知的でかつ効率の良い、このデザインの基礎になっています。

OmniStar GX2は、ブロードバンド・ハイブリッドファイバー/同軸ケーブルネットワークのために設計された、ファイバー・光ブロードバンド・トランスミッション・プラットフォームです。

製品の特長：

- 高いモジュール密度：4Uラックユニットのシャーシに最大16個のアプリケーションモジュールを備え、古いOmniStarプラットフォームより2.5倍高い密度を提供
- インテリジェンス：モトローラによる高パフォーマンスのPowerPCマイクロコントローラを搭載
- 柔軟性：ユニバーサルシャーシと、完全に揃ったアプリケーションモジュールは、あらゆるシステムのアーキテクチャにも対応
- クイックスワップ機能：代替モジュールは、コントロールモジュールによってあらかじめ保存されている設定により認識・更新
- ユーザーフレンドリー、ブラウザスタイル、ローカルインタフェース、そしてダウンロード可能なファームウェア
- 16個のアプリケーションモジュールを備えつつも、冗長化ACまたはDC電源オプションを提供
- オープンインタフェース：イーサネット経由でSNMPに対応するネットワーク管理インタフェース
- 背面に装着されたブラインドメイトRFコネクタによるプラグ・アンド・プレイ・アプリケーションモジュール
- 省エネルギー：低電力消費を可能にする先進的な統合サーキットを備えた設計
- シェルフ・ドア・ユニットのオプションと英数字表示のディスプレイによるローカルステータスマonitoringおよびコントロール



製品詳細

OmniStar GX2は、RFoG/HFCネットワークのための、ファイバー・光ブロードバンド・トランスミッション・プラットフォームです。完備されたアプリケーションモジュールを使いこなす2Uユニバーサルシャーシが利用可能です。ハイデンシティーなアプリケーションには、4Uラックユニットのシャーシが用意されており、最大16個のアプリケーションに対応しています。冗長化ACまたはDC電源サプライモジュールは、シャーシ背面から簡単に利用することができます。少量のモジュールだけを必要とする遠隔地では、2Uラックユニットを備えたミニシャーシが、場所と費用の削減を確保してくれます。電源サプライおよびシェルフ・ディスプレイ・ユニットは、シャーシに統合されています。

OmniStar GX2のデザインは、緻密さと使いやすさのバランスを取っています。アプリケーションモジュール、コントロールモジュール、そして電源サプライはすべて小さなシャーシに納められています。コントロールモジュールは、イーサネットポートを簡単に利用できるよう、前面に配置されています。設定可能な、RFのバックプレーンは、異なったコネクタタイプに対応する柔軟性を提供し、かつブラインドメイト機能を持っています。代替可能なファンは背面に、RFテストポイントは各モジュールの前面に位置しています。各OmniStar GX2モジュールは、モトローラによって提供されている高性能のPowerPCマイクロプロセッサを使用しています。この強力なプロセッサは、洗練されたコントロール機能を、高度な統合と共に可能にします。このシングルチップデザインは、フラッシュメモリー、ランダム・アクセス・メモリー、そしてアナログ・デジタル・コンバーターを搭載しています。個々のモジュール情報(ファームウェア、ビットマップ、メニュー構造など)はすべて、不揮発性メモリーに保存されています。

OmniStar GX2は、稼働時間を最適化するように設計されています。プラグ・アンド・プレイ・モジュールのインストールは、背面のブラインドメイトRFコネクタ、そして前面の光コネクタによって簡単に行うことができます。モジュールを取り替える際には、独自のクイックスワップ機能が、古いモジュールの設定を保持して新しいモジュールへの設定を自動的に行ってくれます。ファームウェアはダウンロードして入手することができ、モジュールが動作中に更新することも可能です。ハードウェアの変更は必要ではありません。リアルタイムのシステムモニタリングおよびコントロールのために、いくつかのコミュニケーション方法が用意されています。各モジュールに備わる3色のLEDは、動作状況一般を通知します。オプションの、英数字のディスプレイ付きシェルフ・ドア・ユニットは、簡単な押しボタン式ナビゲーションで、モニタリングとコントロールを提供します。最後に、PCインタフェースはコントロールモジュールの前面にあるイーサネットポートを通して利用可能です。標準的なWebブラウザを使い、グラフィカル・ユーザー・インタフェース(GUI)は、シェルフの簡易設定方法を提供します。さらに高度なレベルの管理については、OmniStar GX2は標準的なイーサネットSNMPインタフェースを利用した遠隔ネットワーク管理システムに簡単に接続することができるようになっていきます。OmniStar GX2のアプリケーションモジュール全種類は、ほとんどのシステムアーキテクチャに対応可能です。

アプリケーションモジュール

モデルタイプ	モデルタイプ
1310nm フォワードパス・ブロードキャスト・トランスミッタ	GX2-LM1000シリーズ
1550nm フォワードパス・ブロードキャスト・トランスミッタ	GX2-EM870シリーズ
1550nm フォワードパス・ターゲットサービス・DWDMトランスミッタ	GX2-DM870シリーズ
1550nm リターンパスDWDMトランスミッタ	GX2-DM200シリーズ
エルビウム添加ファイバアンプ	GX2-OA100シリーズ
フォワードパス・レシーバ	GX2-RX1000シリーズ
デュアル・リターンパス・レシーバ・モジュール	GX2-RX200シリーズ
デュアル・リターンパス・トランスミッタ	GX2-DRTシリーズ
デジタル・リターンパス・レシーバ	GX2-DRRシリーズ
オプティカルスイッチ	GX2-OSWシリーズ
RFスイッチ	GX2-RSWシリーズ
RFアンプ	GX2-RFAシリーズ

ハウジング&アクセサリモジュール

モデルタイプ	モデルタイプ
4U設備シェルフ	GX2-HSGシリーズ
AC電源サプライ	GX2-PSAC10C
DC電源サプライ	GX2-PSDC10C
制御モジュール	GX2-CM100B
ディスプレイ付きシェルフ・ドア・ユニット	GX2-SDU100B
ディスプレイ無しシェルフ・ドア・ユニット	GX2-SDU200B
2Uミニシャーシ	GX2-HSG-LITE-A

仕様は予告なく変更される可能性があります。



MOTOROLA

モトローラ株式会社

〒141-6021 東京都品川区大崎2丁目1番1号 シンクパークタワー

<http://www.motorola.com/jp>

モトローラ、モトローラのロゴマークおよび*表示が付された商標はモトローラの登録商標です。PowerPCはIBM社の登録商標でありライセンスに基づき利用しています。文中に記載されている他社の製品名やサービス名等は、各社の商標または登録商標です。©Motorola, Inc. 2010. All rights reserved.